

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 6月 7日
住 所 行田市埼玉4516
県内企業等の名称 キムラ石油株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 木村峰子

キムラ石油株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「人のお役に立ち 人に愛され 人とともに成長する」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	家庭用ボイラーにスマートセンサーを装着し配送を効率化することで燃料使用を削減させるとともにEV・PHV充電設備を設置する。 <(現状値)2022年の数値> ①スマートセンサー装着率:40% ②EV・PHV充電設備:未設置	<2030年に向けた指標> ①スマートセンサー装着率 90% ②2基 <取組開始3年後に向けた指標> ①スマートセンサー装着率 70% ②1基
社会	「彩の国ロードサポート」に登録し、店舗周辺道路の美化活動に参加する。また、心身ともに健康的な生活を構築するために年次有給休暇の取得日数を増やす。 <(現状値)2022年の数値> ①道路の美化活動:1回/年・のべ3人参加 ②有給休暇平均取得日数:6日	<2030年に向けた指標> ①5回/年・のべ20人参加 ②10日 <取組開始3年後に向けた指標> ①3回/年・のべ12人参加 ②8日
経済	女性社員・パート及び高齢者(60歳以上)雇用の割合を増やしていく。 <(現状値)2022年の数値> ①女性社員・パート:4人/17人 ②高齢者雇用:2人/17人	<2030年に向けた指標> ①6人 ②4人 <取組開始3年後に向けた指標> ①5人 ②3人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。